

令和8年台風第30号及び前線による大雨による被害状況等について (第2報)

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 (10/25 08:30 時点)

- 25日(日)6時現在、大型の台風第30号は東シナ海を北上している。
- 前線が東シナ海から西日本を通過して日本の東に停滞しており、前線に向かって台風周辺や太平洋高気圧の縁を回る暖かく湿った空気が流れ込んで活動が活発となっている。長崎県の対馬では、25日朝までの24時間降水量が200ミリを超え、10月の1位を更新する記録的な大雨となっている。
- 台風は次第に進路を東よりに変えて26日(月)に九州に接近し、その後、四国沖で西日本や東日本を南下する前線と一体化して温帯低気圧に変わる見込み。27日(火)は、台風から変わった温帯低気圧は不明瞭となるが、前線上に新たに発生した低気圧が関東の東に進む。
- 西日本や東日本では、前線、台風や台風から変わった温帯低気圧の影響で大雨となるおそれがある。特に九州では、前線の活動が活発となるため大雨が長く続き、また台風の影響で非常に強い風が吹いてうねりを伴って大しけとなる。
- 土砂災害に厳重に警戒。低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風や高波に警戒。

2 被害情報・対応状況等

■河川・ダム

○河川 (10/25 07:00 時点)

現時点で河川の氾濫による被害情報なし

○ダム (10/25 7:00 時点)

- ・事前放流の基準に到達：7ダム
- 事前放流を実施：0ダム(多目的ダム0、利水ダム0)
- 既に水位が低下していたダム：7ダム(多目的ダム2、利水ダム5)
- ・洪水調節を実施 [うち継続中]：3ダム [0ダム]

■砂防

○レベル4土砂災害危険警報 (10/25 07:30 時点)

1県4市町に発表 (沖縄県)

※現在、発表中の市町村無し

○土砂災害（10/24 19:00 時点）
現時点で被害情報なし

■水道（10/25 7:00 時点）

・沖縄県の1自治体において250戸が断水中（最大断水戸数約250戸）。

【都道府県】 市町村名	断水戸数（戸）		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【沖縄県】				
竹富町	250	250	10/24～	・停電による断水

■道路（10/25 07:00 時点）

○高速道路

〔被災による通行止め：なし〕

〔雨量基準超過等による通行止め：なし〕

○有料道路

〔被災による通行止め：なし〕

〔雨量基準超過等による通行止め：なし〕

○直轄国道

〔被災による通行止め：なし〕

〔雨量基準超過等による通行止め：なし〕

○補助国道

〔被災による通行止め：なし〕

○都道府県道等

〔被災による通行止め：なし〕

※和歌山県で10/24 7:00以降に通行止め～解除となった区間あり

○孤立集落

都道府県	市町村	地区名	被災内容	孤立集落	集落への アクセス	ライフ ライン等
なし						

○防災道の駅・道の駅活用情報等

[被災情報：なし]

[活用情報等：なし]

○直轄地下駐車場

[雨量基準超過等による閉鎖：なし]

[被災情報：なし]

○ライフライン

ライフライン（電力・通信・上下水道・鉄道）について、連絡調整実施済み。現時点で、道路への要請無し（ホットライン構築済み、災害時の連携を確認済み）

■鉄道（10/25 08:30 時点）

○施設被害

・現時点で被害情報なし

○運行状況

＜新幹線＞

- ・運転を見合わせている路線：なし
- ・今後、見合わせを予定している路線：なし

＜在来線＞

- ・運転を見合わせている路線：1 事業者 1 路線
- ・今後、見合わせを予定している路線：なし

■航空（10/24 23:00 時点）

○被害情報

運航の支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

10/23 欠航：214 便（JAL 31 便、ANA 35 便、その他 148 便）

・沖縄・奄美地方発着便を中心に欠航

10/24 欠航：115 便（JAL 25 便、ANA 17 便、その他 73 便）

・沖縄・奄美地方発着便を中心に欠航

10/25 欠航予定なし

■海事（10/24 21:00 時点）

九州、沖縄地方発着便を中心に、40 事業者 43 航路運休

■物流・自動車（10/24 22:00 時点）

○路線バスの状況

沖縄県内において

3 事業者 20 路線運休

○宅配便の状況

3 事業者で一部地域の集配停止等

○運輸支局等の窓口及び自動車検査場・軽自動車検査場の状況

・宮古および八重山運輸事務所の窓口及び自動車検査場の閉場

・宮古および八重山分室の窓口及び軽自動車検査場の閉場

■その他・・・（下水道、海岸、公園・都市、住宅、官庁施設、港湾、観光）

・被害情報なし

3 TEC-FORCE 等の活動

(1) ホットラインの構築状況

7 市 4 町 1 村と構築済み

都道府県	ホットライン構築数
長崎県	4 市 2 町
沖縄県	3 市 2 町 1 村

(2) TEC-FORCE 等【現時点派遣なし】（これまでのべ 21 人・日）

○JETT：【現時点派遣なし】（これまでのべ 21 人・日（予定を含む。））

JETT 派遣先		派遣元	～10/23	10/24	10/25	合計
都道府県	市町村等		19	2	<u>0</u>	<u>21</u>
石川県	石川県庁	東京管区气象台	2	0	<u>0</u>	2
静岡県	静岡県庁	東京管区气象台	2	2	<u>0</u>	4
愛知県	愛知県庁	東京管区气象台	2	0	<u>0</u>	2
愛媛県	愛媛県庁	大阪管区气象台	2	0	<u>0</u>	2
沖縄県	沖縄県庁	沖縄气象台	3	0	<u>0</u>	3
沖縄県	八重山事務所	沖縄气象台	2	0	<u>0</u>	2
沖縄県	石垣市	沖縄气象台	2	0	<u>0</u>	2
沖縄県	宮古島市	沖縄气象台	2	0	<u>0</u>	2

沖縄県	竹富町	沖縄気象台	2	0	<u>0</u>	2
-----	-----	-------	---	---	----------	---

4 国土交通省の体制等

(1) 国土交通省災害対策連絡調整会議（10/23）

(2) 体制等

○警戒体制：本省、関東地整、関東運輸、気象庁、国総研、土研

○注意体制：中部運輸、近畿地整、九州地整、国土地理院、建研

※令和8年台風第30号を含む風水害に係る体制を記載

5 気象庁の対応状況

- ・各地の気象台は、気象警報等を適時に発表するとともに、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣や地方整備局等との合同での記者会見、説明会等により、警戒を要する自治体等に気象の見通し等について説明を行っている。

6 海上保安庁の対応（10/25 08:00 時点）

○対応状況

（1）巡視船艇・航空機

① 巡視船艇 1 隻（延べ5 隻）

② 航空機 0 機（延べ1 隻）

（2）リエゾン

・竹富町町役場 1 名（十一管区海上保安官）（延べ2 名）

・石垣市役所 0 名（十一管区海上保安官）（延べ 1 名）

（3）航行警報 0 件

（4）海の安全情報 4 件

○港湾における避難勧告等の発出状況

・第一体制（警戒勧告） 34 港

・第二体制（避難勧告） 2 港

・臨海部の施設周辺海域での錨泊制限の発出状況 1 施設

（志布志国家石油備蓄基地）

○被害状況

- ・令和8年10月22日、沖縄県名護市において、知人にサーフィンに行く旨告げた男性1名が行方不明。巡視船等が捜索中。

○その他参考事項

- ・現在まで自治体等からの支援要請なし
- ・現在まで職員の被害情報なし
- ・現在まで当庁施設に被害情報なし

以 上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 宮本

代 表：０３－５２５３－８１１１ 内線３５－８２２

直 通：０３－５２５３－８４６１